



報道関係者各位

2020年8月6日

一般社団法人日本カー・ツーリズム推進協会

レンタルキャンピングカー事業におけるコロナ対策ガイドライン

策定のお知らせ

～感染拡大防止と旅の両立へ。キャンピングカーと「新しい旅」・「新しい働き方」～

一般社団法人日本カー・ツーリズム推進協会（本社：東京都新宿区、会長：川崎康一郎、以下「JCTA」）は、2020年8月6日付けで、「レンタルキャンピングカーにおける新型コロナウイルス対応ガイドライン（第1版）」を策定いたしましたので、お知らせいたします。

レンタルキャンピングカーにおける
新型コロナウイルス対応ガイドライン
(第1版)

ガイドラインの全文

[レンタルキャンピングカーにおける新型コロナウイルス対応ガイドライン（第1版）](#)

■ガイドラインの策定の背景と目的

with/アフターコロナにおける旅行のキーワードと言われる「密を避ける」や「貸し切り」、「郊外で自然を楽しむ」と合致しているクルマ旅は、現在注目を集めており、昨今の消費者旅行意向調査でも、「今後してみたい旅行の移動手段」として最多 75%の人が「自動車」と答えています（鉄道:47%、飛行機:40%。複数回答可。）*。

中でも、宿泊まで車内で可能であり、充実したクルマ旅を楽しむことのできるレンタルキャンピングカーの人気が高まっています。

そうした状況をふまえて、新型コロナウイルス感染拡大防止対策の水準をレンタルキャンピングカー業

界全体として一定以上に担保することによって、感染拡大を防止しながら安全・安心なレンタルキャンピングカーサービスをお客さまに提供し続けることを目的に、本ガイドラインを策定いたしました。

*出典：株式会社 J.D. パワー ジャパン 2020 年 6 月「旅行に関する意識調査」より

■ガイドラインの内容

本ガイドラインでは、感染拡大防止のためにレンタルキャンピングカー事業者が講じるべき具体的な対策を、以下項目毎に記載しています。

- (1)社内体制・全般
- (2)キャンピングカー貸出前・返却後の清掃・消毒
- (3)キャンピングカー貸出時の顧客対応
- (4)キャンピングカーレンタル中の顧客対応
- (5)キャンピングカー返却時の顧客対応
- (6)感染者が確認された場合の対応
- (7)その他



(写真：車内清掃の様子)

■キャンピングカーと「新しい旅」・「新しい働き方」

旅は、気分転換・リラックスして鋭気を養う、初めてのものに触れてインスピレーションを得る等、人が豊かな人生を送るうえで欠かせないものと JCTA は考えております。新型コロナウイルス感染リスクを低く抑えながらそのような旅を楽しむ方法として、クルマ旅は最適で、今後 with/アフターコロナでの「新しい旅」の形の主流になると考えられます。

なかでもキャンピングカーは快適な居住空間で車中泊も可能であり、本格的なクルマ旅を過ごすことができます。これまで乗車されたことのない方も、ぜひ一度キャンピングカーの魅力を体感いただければと存

じます。

また、W-Fi ルーターを持ち込めばオフィスにも早変わり。リモートワーク、サテライトオフィスや、仕事（ワーク）×休暇（バケーション）を融合させた「ワーケーション」にも最適です。

今後「新しい働き方」においてもキャンピングカーが重要な役割を果たすと JCTA は考えております。

これからも JCTA は「クルマと旅の新しい楽しみ方」を発信してまいります。

日本カーツリズム推進協会（JCTA）について

JCTA は、カーツリズム文化の普及を通じて日本人の QOL（クオリティオブライフ）の向上を図り、車と目的地（都市・地域）を「車中泊・居住スペース」としてつなげることで新たな旅文化（カーツリズム）を創造し、もっとクルマで旅する楽しさを伝えることを目的として 2018 年 6 月に発足した一般社団法人です。

- ・団体名：一般社団法人日本カーツリズム推進協会
- ・所在地：東京都新宿区新宿 5-15-14 3 階
- ・代表：川崎 康一郎
- ・URL：<https://jcta.jp/>

【リリースに関するお問い合わせ先】

一般社団法人日本カーツリズム推進協会 専務理事 王 伸

Mail：contact@jcta.jp